

事業所名: グループホームたんぽぽ憩の家

作成日: 2023 年 3 月 22 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	今後もアセスメントで心身機能の評価(できそうなこと)を行うと共に、日常生活の活動や役割に関する能力を評価し、介護計画との整合性を整えていく。	アセスメントを日常生活の活動や役割で出来そうなことも加えて行い、介護計画に落とし込み、整合性を整える。	毎月、カンファレンスを行い、スタッフからの気付きや、本人の出来そうなことを話し合う。その内容をアセスメント、介護計画に落とし込み整合性を整える。	12 ヶ月
2	26	各活動の要望の記載も増やし、日課表の中に24時間のケア内容(できる事、留意点)を詳細に記録する。	要望やケア内容(出来ること、留意点)が記載されている24時間シート(日課表)を作成する。	介護計画書の作成時にアセスメントをもとに24時間シート(日課表)を作成し、担当者会議で内容を確認し、共有する。	12 ヶ月
3	26	家族との話し合いの機会を増やす	こまめにご家族様と連絡を取り合い、話し合いの機会を増やす。	コロナ禍で面会ができない状況が続き、電話等でのやり取りとなるが、この電話が話し合いの場ときちんと説明する。 面会ができるようになれば、担当者会議にご家族様の参加していただく。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月